

令和4年度第1回浦安市安全で安心なまちづくり推進協議会 議事録

- 1 開催日時 令和4年7月13日(水) 10:00~11:30
- 2 開催場所 消防庁舎 3階 多目的ホール
- 3 出席者 (委員)
森永会長、樋口副会長、坂巻委員、上田委員、持永委員、村瀬委員、加藤委員
(事務局)
熊川課長、大寺主幹、須藤係長、渡邊

4 議題

- (1) 令和4年5月末までの浦安市の犯罪発生状況について
- (2) 防犯カメラ設置箇所について

5 議事の概要

- (1) 令和4年5月末までの浦安市の犯罪発生状況について

令和4年5月末までの浦安市の犯罪発生状況について資料に基づき説明し、その後、委員より意見をいただいた。

- (2) 防犯カメラ設置箇所について

防犯カメラ設置箇所について資料に基づき説明し、その後、委員より意見をいただき、設置箇所を決定した。

6 会議経過

- (1) 令和4年5月末までの浦安市の犯罪発生状況について

事務局より資料に基づき令和4年5月末までの浦安市の犯罪発生状況について説明

委員：防犯カメラの抑止力、あるいは犯罪が起きた際に画像データが活用され、それにより犯人逮捕となった件数などの、防犯カメラを設置したことによる効果について検証していますか。

事務局：捜査関係事項照会書等により画像の提供依頼があった場合に画像データを提供しておりますが、提供後の捜査状況や犯人逮捕などの情報は市で確認することができないものです。

委員：犯罪が発生して、捜査のため画像データの提供依頼があり、提供した場合で、提供した画像データにより犯人検挙につながった件数の把握はないということですか。

事務局：画像データ提供後の捜査状況等の情報については非公開であることから、犯人検挙につながった件数は把握できていないものです。なお、画像データの提供件数等は集計しております。

委員：画像データ提供件数等の、防犯カメラ設置後の効果や、どのように機能しているか等のデータは本協議会で報告していますか。

事務局：今まで報告はしていないところです。なお、令和元年度は55件、令和2年度は116件、令和3年度は92件提供しており、令和4年度の現時点では14件提供しております。令和2年度に提供件数が多かった原因としましては、市内で空き巣被害が多く発生したことによるものと考えております。

委員：提供した画像データが、どういった事件捜査に活用されるのか、事件内容を確認することはできますか。

事務局：画像提供依頼の際は、何の事件捜査のためかなどの利用目的も確認しておりますが、利用目的については情報公開できないものです。

委員：本協議会で審議して防犯カメラを設置しているので、抑止力としての効果を測るのは難しいかもしれないが、提供件数等の機能していることがわかるようなデータがあれば、可能な範囲で結構ですので本協議会でお示しいただければと思います。

事務局：今後の協議会におきましては、防犯カメラの利用状況等のデータを御報告させていただきます。

委員：やはり抑止力についてのデータを測ることは難しいですか。

事務局：防犯カメラ設置による抑止力についてのデータを測ることは難しいですが、刑法犯認知件数については毎年、下がっているところです。これについては防犯カメラ設置だけではなく、浦安警察署や地域の方の防犯パトロールなどの防犯活動によるところが大きいと考えておりますが、防犯カメラ設置についても要因の一つであると考えております。

委員：平成13年にピークであった刑法犯認知件数の5,645件から比較すると、現在の3桁台の件数は夢のような件数であると感じており、また、浦安市において最も件数が多い自転車盗難についても、官民協力によりこれだけ数が減少したことを大変うれしく思っております。自転車盗難の件数がこれだけ減った要因については、二重ロックが増えたことによる効果があったかどうか、わかれば教えてください。

また、近年、詐欺などが多発しておりますが、詐欺対策として実施していることがあれば教えていただきたいです。

事務局：自転車盗難対策につきましては、市及び浦安警察署においても重要な課題の一つであると考えているところですが、市内には浦安市学生防犯委員会V5という、市内の大学と高校で組織される防犯活動団体があり、平成16年より活動しているところです。当団体では設立当初より、自転車盗難防止活動をメインに行っており、自転車盗難の被害の多さや、二重ロックの推奨を強く呼びかけているところです。このような学生による二重ロック等の呼びかけは、自転車盗難件数の減少の大きな要因の一つであると考えております。詐欺については、年々、手口が巧妙化し、市内でも被害が発生しておりますが、市と浦安警察署で連携、協力し、被害抑止に努めているところです。街頭での啓発活動、市内のATM機器設置場所へのぼり旗及び音声による警告機器の設置、メールや防災行政無線を利用した情報配信などを行っているところです。これらの対策を継続して実施

していくとともに、今後も浦安警察署と連携、協力し、振り込め詐欺被害の防止に努めてまいります。

委員：自転車盗難はそんなに多いのですか。

委員：多いです。

委員：多い理由は何ですか。

事務局：浦安市は埋め立て地であり、山や坂がなく自転車を利用しやすい場所となっております。

そのため自転車利用者が非常に多いことが要因であると考えております。

委員：自転車盗難被害に、元町、中町、新町のエリア毎の特徴はありますか。

事務局：エリア毎の特徴ではありませんが、自転車盗難については、駐輪場が多い浦安駅及び新浦安駅周辺での発生が多い状況となっております。

委員：住環境においては、そこに住んでいる人の意識が何となくでも外に向いている場合は犯罪が少なくなるという見解がありますが、新しい集合住宅や住宅団地などでは人の意識が外に向きにくい傾向にあり、そのような場合は犯罪者から狙われやすい、というようなことがありますか、特にその様なことはないということですか。

事務局：その様なデータはでていないところです。

委員：防犯カメラの抑止力としての効果として、実例がありますのでご紹介させていただきます。10年程前の話ですが、団地内に公衆トイレを設置しており、そこで汚物で汚す等の悪戯が頻繁に発生しておりました。その際に、浦安警察署の生活安全課に相談すると、防犯カメラを設置するのが一番効果的であると話があったので、防犯カメラを設置すると、それ以降、悪戯が発生しなくなりました。このようなことがありましたので、設置による抑止力としての効果はあったのかなと考えておりますので、参考までにご紹介させていただきます。

(2) 防犯カメラ設置箇所について

事務局より資料に基づき防犯カメラ設置箇所について説明

委員：重点整備地区の丸はどのような根拠で設定しているのですか。

事務局：概ね半径 250m以内に防犯カメラの設置がない地区を重点整備地区としており、防犯カメラの設置がない、空白地区をなくすよう整備しております。

委員：当初計画では、最終的に公道防犯カメラが 83 台となる予定となっていました、実際には最終的に何台になりますか。

事務局：79 台になる予定です。最終的な台数が減った理由につきましては、空白地区において、公道防犯カメラ整備以外で、公道が撮影範囲に含まれる公園防犯カメラや公共施設防犯カメラが整備されたことにより、減ったものです。